

建築 と 社会

Architecture and Society

07

No. 1144

2017

Vol. 98

特集予告

08 09
月 月
号 号
..
観 100年前の建築、
光 施工・材料の視点から、
立 国を目標とした宿泊施設について
国 を (仮)
指 100年後の建築
し について

今月の表紙

黄梅院昨夢軒



大徳寺の塔頭のひとつ黄梅院。その書院「自休軒」の中に茶室「昨夢軒」はある。かつては庭園内に独立してあった茶室を書院の中に移築したという。「昨夢軒」は武野紹鷗好みの四帖半の茶室であるが、たしかに千利休より以前のものとおもわれるデザインや寸法が茶室内の様々なところに見てとれる。茶の湯の空間とはどうあるべきかを模索している思考の跡を見ているかのようである。

「自休軒」の中を彷徨っていると、あっけないほど唐突に「昨夢軒」と出会える。そこに座り、静寂の中に身を置くと、茶室を囲んでいる書院越しに、庭園の様子が伝わってくる。微細な光と影の揺れや、空気の流れ、物音。そういったものに身をゆだねて時を過ごせる、そんな空間である。

(多田正治)

表紙写真
企画・編集

山羊 昇
多田正治

特集： 100年前の建築、100年後の建築 ～意匠・空間の視点から～

目次

【総論】

オルタナティブ・モダンの先にあるもの | 五十嵐太郎 24

【各論】

- 1 語られなかった近代日本の建築家像
～武田五一の活動を通じて～ | 足立裕司 28
- 2 100年前の素材・構法 | 松村秀一 30
- 3 100年後の建築家、建築手法 | 大西若人 32
- 4 シングュラリティ
～時代の社会的要求が建築材料を選択する～ | 松延 晋 34
- 5 100年後の環境 | 村上周三 36
- 6 宇宙：極限での技術と人間性の融合へ
宇宙建築の手法と思想 | 曾野正之 38
- 7 100年後に何を残すか | 田原幸夫 40
- 8 建築アーカイブが現代へ手渡すもの | 松隈 洋 42

【編集後記】

45

連 載	会告	設楽貞樹新会長就任ごあいさつ 定時総会議決のお知らせ、通常理事会議決のお知らせ、臨時 理事会議決のお知らせ、定時評議員会議決のお知らせ、平成 28年度事業報告、平成28年度決算報告、平成29年度事業計 画、平成29年度収支予算、平成29年度正味財産増減予算、平成 29年度日本建築協会役員会務分掌、平成29年度日本建築協会 評議員、平成29年度日本建築協会支部長 「近畿大学ACADEMIC THEATER」見学会、 東海支部主催 秋本番！ 清里・茅野建築の旅 第24回 会員作品特集号「私の空間作法」作品募集 出版委員会企画 第39回〈プロのノウハウ〉講座『図解 一発で通す！ 確認申請』出版記念講演 申請者・審査者、 それぞれの本音 一般社団法人 日本建築協会 片岡安賞（日本建築協会論考 コンクール）第1回 募集要項 第63回工高生デザインコンクール作品募集 （一社）日本建築協会京都支部・（公社）日本建築協会 京都地域会 共催「伊勢神宮茶室及び茶庭」見学・研修会 ※会員限定	1 2 14 15 16 17 18
	作品作風	永国寺キャンパス 2 期工事図書館棟	20
	gallery	屋台骨 yatai-bone 貴志泰正	22
	法令コーナー	京町家の保存活用の促進に向けた取り組みー建築基準法 適用除外の際の包括同意基準の制定ー 林欽太郎	46
	構造の頁	旧和歌山県会議事堂の免震改修 松崎 聡	47
	建築と社会を 考える	感性に呼びかけるインテリア その風景楽しんでますか？ ペリー史子	48
	入賞発表	第16回「建築と社会」賞 入賞発表	52
	一般社団法人日本建築協会創立100周年記念式典	新しい地平へ	62
	協会創立100周年記念式典	U-35委員会企画パネルディスカッション Architecture & Society/Architect in Society	64
	information	特別展「柿い絵」展/没後40年 幻の画家 不染鉄/開館30 周年 O JUN×棚田康司「闊（せめぐ）」/特別展「大相撲と日 本刀」/「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設 計標準」講習会	74
	月間の動き	平成29年 5月	80